

きょうとしがいこくせきしみんしざくこんわかい

京都市外国籍市民施策懇話会

ニュースレター No.10

へんしゅうはつこうきょうどしがいこくせきしみんしさくこんわかいじむきょくきょうどしそうむきょくこくさいかすいしんしつ
編集／発行：京都市外国籍市民施策懇話会事務局（京都市総務局国際化推進室）

2002(平成14)年度第2回会議開催

にちじ
<日時> 2002(平成14)年9月4日(水)
午後2時から5時まで

ばしょきょうとしこくさいこうりゅうかいかん
<場所> 京都市国際交流会館

かいぎぜんはんこんきこんわかいいぎ
会議の前半では、今期懇話会を意義あるものにするため委員がどのような活動を行い、会議を進めていくのかを話し合いました。

こうはんこんきとくかだいだいかい
後半では、今期取り組むべき課題について、第1回会議で討論した内容をふまえ、各委員が意見交換を行い決定しました。第2期と同様、各課題ごとに担当委員を決め、調査・報告をすることになりました。

これまでの会議の課題

ねんど度		議題
10	だい かいかいぎ 第1回会議	○懇話会で調査・審議する事項について
	だい かいかいぎ 第2回会議	○民族学校、外国人学校等の条件整備について ～民族学校、外国人学校等への助成及び公立学校との交流～
	だい かいかいぎ 第3回会議	○就職問題について（地方公務員の国籍条項を含む）
11	だい かいかいぎ 第1回会議	○市立学校における外国人教育・人権教育について
	だい かいかいぎ 第2回会議	○情報提供とその担い手について（共生のための交流を含む）
	だい かいかいぎ 第3回会議	○社会福祉（医療を含む）について ○住宅入居における問題
12	だい かいかいぎ 第4回会議	○市政参画について（地方参政権を含む）
	だい かいかいぎ 第1回会議	○懇話会で調査・審議する事項について
	だい かいかいぎ 第2回会議	○第2期懇話会の進め方について ○市職員採用における国籍要件について
13	だい かいかいぎ 第3回会議	○ニューカマーの差し迫った諸課題について ○市政参画・地方参政権問題について
	だい かいかいぎ 第4回会議	○留学生問題について
	だい かいかいぎ 第1回会議	○外国籍市民の高齢化に伴う問題について ○外国人登録原票の開示請求に係る問題について
	だい かいかいぎ 第3回会議	○教育問題について
	だい かいかいぎ 第4回会議	○就職問題について

だい き か だい 「第3期の課題」

だい かい かい ざ かく い いん てい き か だい つぎ
第1回会議で各委員から提起された課題を次のとおりまとめました…

① 高齢者・障害者の問題

- 障害者、高齢者の無年金状態の改善。
- 中国系住民（日本国籍者を含む）の同上の問題についての実態調査。
- 在日韓国・朝鮮人の高齢化問題に関する施設やサービスの改善。介護保険利用の実情調査。
- 留学生等のボランティア活動の促進。（通訳者問題を含む）

② 地域での新定住外国籍市民の暮らしと地域住民の相互理解の促進

- 日本国籍市民に対する啓発活動のあり方—地域・商店・販売員・不動産業者など。
- ごみ分別収集のあり方やその改善における外国籍市民と地域住民の協力関係や行政施策の改善。
- 留学生も参加した地域での交流活動の促進。
- 日本人の配偶者である外国籍の方々と地域住民との相互理解の促進。

③ 子どもの教育

- 在日韓国・朝鮮人の民族教育。①民族学校 ②公立小・中・高校
- 新定住外国人の子どもの教育、とりわけ母語教育をどう保障するか。
- 在日・新定住を問わず、中・高校卒業後の進路に関する取組について。
- 学校の教員に対する研修の強化。
- 社会教育として京都市民全般に対する外国籍市民問題の啓発の進め方。

④ 医療と福祉全般にかかわること

- 国民健康保険非加入者の現況と対策。
- 医療費未払い問題の実態と対策—緊急医療問題を含む。
- 通訳者対策の制度化—実情調査を含む。
- 国民健康保険の留学生の加入状況、そして医療の現場—特に精神疾患の場合など。

⑤ 区役所など行政の窓口サービスについて

- 外国人登録の本名・通称名記載に関わる問題—子の命名方法を含む。
- 行政サービスでの外国籍市民の居住状況把握の問題点と実状、そして改善措置について。
- 新定住外国人の婚外子の入学案内や保育所等での受入れについて。

⑥ 共存・共生へ向けての展望と課題

- 老人福祉員、少年補導委員、体育振興会、PTA等への外国籍市民の登用拡大。
- 将来の「住民投票」参加の権利と地方参政権の問題。
- 消防団員等を含む公務員登録による国籍による制限の緩和への取組。
- 現行の外国人登録法、出入国管理法の抜本的改善の国への要望。
- 就職差別、入居差別をなくすための京都府への提言や共同取組。

会議での主な意見

「第3期の課題」について各委員から意見を出し合いました。次回会議からは、会議ごとに課題を決め具体的な審議を進めていきます。



■委員

様々な事情で無年金状態の方があり、現在の市の援助では十分でないことから、他府県の事例も参考にして改善すべき問題を考えていきたい。

■委員

医療費未払い問題について、最近新聞でも報道されるなど関心が集まっている。今期懇話会で取り組むべき問題だと思う。

■委員

公務員採用の国籍条項撤廃に取り組みたい。京都市ではまだ部分的であり、完全撤廃に向けて考えていきたい。

■委員

区役所等の行政窓口の対応について、不愉快な思いをすることもあり、経験をふまえて改善策を考えていきたい。

■委員

民族教育問題は在日の子どもだけでなく、日本本人の子どもに対しても同時に論じていかなければならぬ。

■委員

子どもの総合的な学習の時間で、多文化共生の問題や外国籍市民の問題がどれくらい取り上げられているかに興味がある。

■委員

様々な国籍の母親と接する機会が多く、自分の子どもが母語を忘れるという問題を身近に聞くことがある。

■委員

教育の現場では、校長・教頭レベルで学校の方針が決まることが多いと感じているので、管理職の教員に外国人教育について関心をもってほしい。

■委員

日頃から中国系帰国者の方々と接することがあり、様々な問題を感じている。

■委員

京都市道徳教育振興市民会議が行った道徳教育一人市民アンケートの質問内容に、外国籍市民への配慮を欠いていると感じるものがあった。

■委員

これまでの会議では、不平等をなくす議論をしてきたが、まちづくりへの提言等これからどのような京都市を作っていくかプラスの提言も考えていいのではないかと思う。

外国籍市民の人権問題を考える 交流会や講演会を開きました。

1948年12月に国連で「世界人権宣言」が採択されたことから、京都
市では12月を人権月間と定め、全市で人権に関する様々な取組を進めて
います。

今年度の外国籍市民に関する人権啓発事業として、右京区では、「『共
に暮らす』—外国籍市民との意見交流」と題したシンポジウムを開催し
ました。同区で一番多く在住されている在日韓国・朝鮮人の方々による
体験談の発表や、外国籍市民と地域住民の方々との意見交流を行いました。
また、伏見区では、「21世紀の多民族・多文化共生社会にむけて～在日
外国人の人権と国内の法制度～」と題した講演会や映画会を開催しました。

●事務局からのお知らせ●

会議は誰でも傍聴することができます。会議に関するご意見、ご感想がありましたら事務局
までお知らせください。

2002(平成14)年度第3回会議を以下のとおり開催します。

<日時> 2002(平成14)年12月26日(木) 午後2時から

<場所> 京都市国際交流会館 1階「第1・2会議室」(地下鉄東西線「蹴上」下車 北300m)

<議題> 医療に関する問題について

懇話会ニュースレターのバックナンバーをご希望の方は、下記までお問い合わせください。

京都市外国籍市民施策懇話会事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市総務局国際化推進室

TEL075-222-3072 FAX075-222-3055

ホームページ:<http://www.city.kyoto.jp/somu/kokusai/>

Eメール:kokusai@city.kyoto.jp